

2023(令和5年度)年度2月委員会

1. 報告

1. 会長：会長会(2/2)、高円寺地域区民センター協議会地域懇談会(2/18)について
2. 総務部：総会議案書各部作成依頼(締切3/1)、委員活動費執行状況表、地域懇談会(2/10)、地域交流会「こみゆに亭カフェ」(3/10)について
3. 地域交流部：アート展(2/23・24)、春の子どもまつり(3/3)について
4. 事業企画部：アンケート(初心者のための俳句、ひらやすかつこが歌う日本の歌と世界の歌、「犬神家の一族」から学ぶ遺言)について
5. 広報部：わたおぎ No. 368(4月5月号)、No. 369(6月7月号)、No. 370(8月9月号)について
6. 道の愛称委員会：道の愛称プレート管理表
7. 事務局：予算執行状況表(2/26現在)について
8. その他：

2. 協議

1. (会長) 荻窪地域区民センター協議会の所有する物品の管理について
2. (総務)
3. (地交)
4. (事企)
5. (広報)
6. (事務局)

3. 事務局から

4. その他

配布資料

1. 3月、4月予定表
2. (会長) 役員会記録
3. (会長) 会長会について
4. (会長) 高円寺地域区民センター協議会地域懇談会
5. (総務) 委員活動費執行状況表
6. (総務) 地域懇談会について
7. (総務) 道の愛称プレート管理表
8. (総務) 荻窪地域区民センター協議会の所有する物品の管理について
9. (総務) 会議資料の電子化に向けての環境調査
10. (地交) 春の子どもまつりについて
11. (地交) アート展ご意見・ご感想まとめ
12. (事企) 講座担当部門七館連絡会の記録
13. (事企) アンケート(初心者のための俳句、ひらやすかつこが歌う日本の歌と世界の歌、犬神家の一族から学ぶ遺言)
14. (広報) わたしのおぎくぼ No. 368 三校原稿
15. (広報) わたしのおぎくぼ No. 369、No. 370 について
16. (広報) わたしのおぎくぼ No. 370 レイアウト
17. (事務局) 予算執行状況表(2/26現在)
18. (事務局) 令和6年度年間スケジュール(案)(R6.2.27)

2024年3月予定

資料 1

	午前	昼休み	午後
1 金			
2 土	<地域交流部>杉浦 春の子どもまつり 前日準備		
3 日	<地域交流部>杉浦 春の子どもまつり 片付け		
4 月			
5 火	部会10:00～		
6 水			
7 木			
8 金			
9 土	<事業企画部>弘中 夫婦で学ぶ産後ケア 10:30～12:00 第1.2集会室		
10 日			<総務部>杉原 地域交流会「こみゆに亭カフェ」15:30～17:00 第1.2集会室
11 月	(休館日)		
12 火	部会10:00～ ◎「区広報紙」5/15号事務局締切		<総務部>杉原 役員会 13:00～ 打合せ室
13 水			
14 木			
15 金			
16 土			
17 日			
18 月			<事業企画部>弘中 武蔵野の自然探訪～善福寺川緑地の春～ 13:30～ 現地集合
19 火	部会10:00～		<総務部>杉原 委員会 13:00～ 第1・2集会室
20 月	(館内整理日)		
21 木			
22 金	◎「区広報紙」4/15号校正日		
23 土			
24 日			
25 月	(休館日)		
26 火	部会休み		
27 水			
28 木			
29 金			
30 土			
31 日			
	午前	昼休み	午後

2024年4月予定

		午前	昼休み	午後
1	月			
2	火	部会10:00～		
3	水			
4	木			
5	金			
6	土			
7	日			
8	月	(休館日)		
9	火	部会10:00～ 会計監査 11:00～		
10	水			
11	木			
12	金			
13	土			
14	日			
15	月			
16	火	部会10:00～ ◎「区広報紙」6/15号事務局締切		<総務部>杉原 総会リハーサル 13:00～ 第1.2集会室 <総務部>杉原 役員会 15:00～ 打合せ室
17	月	(館内整理日)		
18	木	◎「区広報紙」5/15号校正日		
19	金			<事業企画部>竹田 歌を交えた口腔美エクササイズ1/2 13:00～15:00 第1.2集会室
20	月	(休館日)		
21	日			
22	月			
23	火	<総務部>杉原 総会 10:00～ 第1.2集会室		<総務部>杉原 委員会 13:00～ 第1.2集会室 部会 15:00～ 打合せ室
24	水			
25	木			
26	金			<事業企画部>竹田 歌を交えた口腔美エクササイズ2/2 13:00～15:00 第1.2集会室
27	土			
28	日			
29	月	昭和の日		
30	火	部会休み		
		午前	昼休み	午後

2023（令和5）年度2月役員会記録

文責：恵羅

日時：2024年2月21日（水）13時00分～15時00分

場所：打合わせ室

出席者：恵羅会長（記録）、杉原総務部長、杉浦副会長・地域交流部長、平沢委員（地域交流部）、西村広報部長、齋木事務局長、岩井事務局員、鈴木事務局員

1. 報告

・会長

高円寺地域区民センター協議会地域懇談会（2/18）の報告

・総務部

総会議案書各部作成依頼（べ切 3/1）、委員活動費執行状況表提示

地域懇談会（2/10）各グループ発表内容及びアンケート結果報告

「コミュニ亭カフェ」（3/10）準備進捗状況報告

・地域交流部

アート展（2/23・24）準備状況最終確認、春の子どもまつり（R6/3/3）準備進捗状況

・事業企画部

アンケート（初心者のための俳句、ひらやすかつこが歌う日本の歌と世界の歌、「犬神家の一族」から学ぶ遺言）結果

・広報部

わたおぎ No.367（4,5月号）完成、No.369（4、5月号）、No.370（8、9月号）について
No.370 に令和5年度の活動報告を掲載する案について議論、No.369 へ前倒し案あり

・道の愛称委員会

道の愛称プレート管理担当表（案）を提示

・事務局

予算執行状況表（2/19 現在）提示

令和6年度年間スケジュール（案）提示

・その他

特になし

2. 協議

（総務）荻窪区民センター協議会の所有する物品の管理についての規定改訂案、概ね了承

3. 事務局から

特になし

4. その他

特になし。

資料3-1

令和5年度 地域区民センター協議会事業補助金の内訳

令和元年度予算以降、「標準規模の積算」から「実績による積み上げ」に変更されています。
※予算編成等にあたっての留意事項は「資料4」をご覧ください。

令和5年度	
事業費相当分	※7協議会の平均額
項目	金額
集団事業	1,140,929円
学級講座	392,957円
協働事業	714,000円
広報活動	1,215,071円
懇談会	73,286円
その他事業	83,000円
事務費	267,286円
傷害保険料	64,357円
計	3,950,886円

委員活動費相当分	
※7協議会の平均額	
項目	金額
委員の活動に係る費用	3,466,929円
計	3,466,929円

委員研修費相当分	
※7協議会の平均額	
項目	金額
委員研修に係る費用	118,143円
計	118,143円

事務局運営費相当分	
※7協議会の平均額	
項目	金額
事務局運営に係る費用、協議会全体に係る費用等	266,143円
計	266,143円

補助金合計(平均) (千円未満切上)	7,803,000円
7協議会分補助金合計	54,614,700円

令和6年度	
※7協議会の平均額	
事業費相当分	金額
集団事業	1,168,071円
学級講座	405,500円
協働事業	644,986円
広報活動	1,353,129円
懇談会	78,014円
その他事業	24,000円
事務費	312,000円
傷害保険料	65,643円
計	4,051,343円

委員活動費相当分	
※7協議会の平均額	
項目	金額
委員の活動に係る費用	3,386,300円
計	3,386,300円

委員研修費相当分	
※7協議会の平均額	
項目	金額
委員研修に係る費用	130,000円
計	130,000円

事務局運営費相当分	
※7協議会の平均額	
項目	金額
事務局運営に係る費用、協議会全体に係る費用等	257,714円
計	257,714円

補助金合計(平均) (千円未満切上)	7,826,000円
7協議会分補助金合計	54,777,500円

令和6年度 地域区民センター協議会補助金の内訳

資料3-2

事業費相当分	(単位:円)						
	井草	西荻	狹穂	阿佐谷	高円寺	高井戸	永福和泉
集団事業	1,786,500円	650,000円	790,000円	850,000円	1,250,000円	2,030,000円	820,000円
学級講座	704,900円	135,000円	419,000円	356,000円	370,000円	393,600円	460,000円
協働事業	134,600円	510,000円	1,043,000円	986,000円	1,100,000円	351,300円	390,000円
広報活動	988,600円	1,457,500円	1,568,600円	1,490,000円	1,292,000円	925,200円	1,750,000円
懇談会	133,900円	40,000円	110,000円	38,000円	170,000円	24,200円	30,000円
その他事業	23,000円	50,000円	95,000円	0円	0円	0円	0円
事務費	110,000円	260,000円	495,000円	220,000円	664,000円	120,000円	315,000円
傷害保険料	65,000円	61,500円	63,000円	50,000円	75,000円	42,000円	103,000円
計	3,946,500円	3,164,000円	4,583,600円	3,990,000円	4,921,000円	3,886,300円	3,866,000円

委員活動費相当分

委員の活動に係る費用	3,933,500円	2,949,000円	3,843,000円	3,400,600円	3,272,500円	3,106,500円	3,199,000円	3,386,300円
計	3,933,500円	2,949,000円	3,843,000円	3,400,600円	3,272,500円	3,106,500円	3,199,000円	3,386,300円

委員研修費相当分

委員研修に係る費用	30,000円	77,000円	0円	250,000円	113,000円	180,000円	260,000円	130,000円
計	30,000円	77,000円	0円	250,000円	113,000円	180,000円	260,000円	130,000円

事務局運営費相当分

事務局運営に係る費用、協議会全体に係る費用等	230,000円	300,000円	230,000円	200,000円	160,000円	304,000円	380,000円	257,714円
計	230,000円	300,000円	230,000円	200,000円	160,000円	304,000円	380,000円	257,714円
合計	8,140,000円	6,490,000円	8,656,600円	7,840,600円	8,466,500円	7,476,800円	7,707,000円	7,825,357円

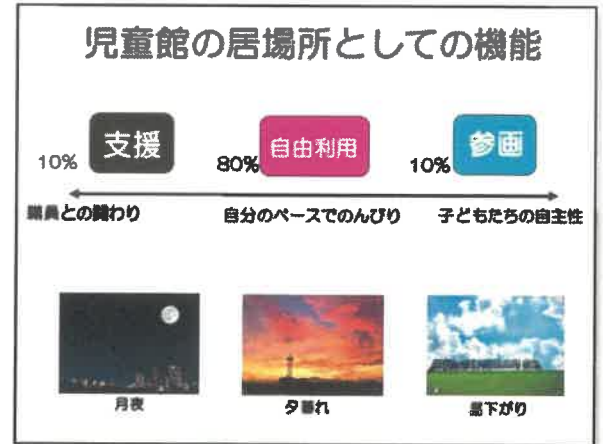
令和5年度 地域懇談会 次第

日 時	令和6年2月18日（日）13時30分～15時30分		
場 所	セッション杉並3階 第8・9・10集会室		
テ ー マ	地域でできる子育て支援について		
講 師	堀ノ内東児童館 館長 宮代 哲男 氏		
司 会	風祭 総務部長		
13:00	受付開始		
13:30	開会挨拶	三木 正晴	会長
	講師紹介及び懇談会について	清水 泰弘	局長
13:35	講 演	宮代 哲男	氏
14:05	休 憩		
14:15	グループ懇談		
14:45	グループ発表		
	質疑応答		
15:00	閉会挨拶	風祭	総務部長
終了後	茶話会（第6・7集会室）		

未来を紡ぐ子どもたち ～大人・地域ができること

1 児童館の居場所としての機能

- (1) 子どもたちのやりたいことを応援する居場所
- (2) 心地良く過ごせる居場所
- (3) 困難を抱えた子どもたちを支える居場所



2 堀ノ内東児童館の活動

- (1) 子育て支援 ～ゆうキッズ ①ミニプログラム ②子育て講座
- (2) 小学生の活動
 - ① 日常活動 各部屋の様子、さんぽあて、ドッジボール
 - ② 定例活動 1年生グループ、きらきらグループ、卓球グループ
 - ③ 学童クラブ 日常の活動、夏休みの活動、イベントほか
- (3) 中高生の活動 ①中高生タイム ②地域中・高校生委員会 ③委員会活動発表会
- (4) 地域との連携
 - ①あわてんぼうのクリスマス会(12月16日) ②ネイチャービンゴ(12月17日)
 - ③ほりとんまつり(11月11日) ④ほりとんもちつき大会(1月28日)
- (5) 困難を抱えた子どもたちへの支援 ①特別支援児 ②困難を抱えた家庭支援

3 子どもたちの素顔 ～事例紹介～ 「日の丸弁当」 「見つけてくれてありがとう」

4 私たち、大人ができること

●まずは大人が元気であること

仕事と育児に追われ、疲れ果てている保護者の方たち
子どもが元気であるために、保護者・大人が元気であること
大人が自身を大切にすることが、子どもたちの幸せに直結する

●子どもたちの居場所

「居場所」は場所だけとは限らない
「笑顔でいられる仲間たち」、「大切にしてくれる
見守ってくれる大人」も大切な居場所

●ゆる～い つながり

子どもや保護者がご近所の方とつながる
商店街での買い物やイベントで地域の人とつながる
初めは挨拶だけ、他愛のない世間話
小さなことの積み重ねが安心と安らぎにつながっていく

●未来を紡ぐ地域の宝

いろいろな人に大切にされたという経験を重ねてゆくことで
子どもたちに「自己肯定感」が育まれる
「自己肯定感」こそが、子どもたちが未来を生きる糧となる
大切にされたから、将来、彼らが子どもたちに優しくなる
そんな「幸せの循環」を育むことが地域の役割
そんな「未来を紡ぐ子どもたち」が地域の宝

堀ノ内東児童館館長 宮代哲男

◆住所◆杉並区堀ノ内 3-49-19-101 ◆電話◆03-3315-7923

◆Email◆ MIYASHIRO-TETSUO@city.suginami.lg.jp



いつでもお気軽に
ご連絡ください

令和5年度 委員活動費執行状況表

年間予算額	¥3,864,000
-------	------------

月	当月執行額	執行累計額	予算残額	執行率
4月	¥292,500	¥292,500	¥3,571,500	7.57%
5月	¥238,500	¥531,000	¥3,333,000	13.74%
6月	¥232,500	¥763,500	¥3,100,500	19.76%
7月	¥327,000	¥1,090,500	¥2,773,500	28.22%
8月	¥228,000	¥1,318,500	¥2,545,500	34.12%
9月	¥298,500	¥1,617,000	¥2,247,000	41.85%
10月	¥475,500	¥2,092,500	¥1,771,500	54.15%
11月	¥231,000	¥2,323,500	¥1,540,500	60.13%
12月	¥240,000	¥2,563,500	¥1,300,500	66.34%
1月	¥240,000	¥2,803,500	¥1,060,500	72.55%
2月		¥2,803,500	¥1,060,500	72.55%
3月		¥2,803,500	¥1,060,500	72.55%

第二グループ Dsc_0006

模擬店

ハード面 Dsc_0014

模擬店に内容がわかる写真での表示 Dsc_0026

提供する方法を考える スプーン・フォークが必要か

事前に模擬店券を発行

番号札での販売

食事スペースの用意

デリバリースタッフがフードスペースへ運んでもらう

ソフト面 Dsc_0015 Dsc_0027

できることを知る必要があるのでは

目の不自由な方へ情報として模擬店の紹介

どこに何の模擬店があるのかというアナウンスと表示

食べ易いものを考える

楽しく遊べるものを考える

知人も友達と一緒に買って来てもらう

おまつりは非日常感、臨場感が大事

並ぶ Dsc_0007 Dsc_0012 Dsc_0013

ハード面

・ バリアフリーであるかどうか

障害者の方は先行して入場して頂く

専用レーンの設置

トイレの場所を サイズが重要

会場までのルート上の安全確保とルート案内

ソフト面 Dsc_0019

一人で遊ぶのか親子か により各々確保

アナウンスばかりするとおまつりにならない

並び方について店側を運営力に 話し合う必要がある

お祭りを昼間から開始する

解除者の扱い方について加賀える必要がある

お祭りになぜ来ないのか を考えてみる必要がある

お祭りの形を決めてから進めるべき

第三グループ dsc_0005

テーマ 表示と休む Dsc_0021

ソフト面 Dsc_0022

見えない方 音声による案内
聞こえない方 写真による案内

複合的な案内

案内人が立って声掛けをする 障害者だけでなく高齢者対応にもなる

子供達と一緒に案内する 子供達の理解を深める機会とする
子供達の協力が共生に力強く貢献する

ユニバーサルデザインの表示

目に見えるようなわかりやすい(派手な格好の)案内係を配置する

大きな声でのアナウンス 何分かに一度「今〇〇のイベントを△△でやっています」といった案内をする

障害者を持った方と一緒にイベント(お祭り)に参加してもらう Dsc_0023

事前におまつりの内容を知っておいてもらってイメージを持ってもらう
イメージキャラクターを作る おまつりの共通イメージを作る

ハードで解決できない事をソフトで解決する Dsc_0023

障害者だけということではなく子供や高齢者まで楽しめる・理解できる視点で考える

表示だけではなくも人の力を使った案内が必要 Dsc_0024

子供も大人も高齢者も障害者も皆で参加する(できる)おまつりをめざす

ハード面 Dsc_0020

開催する場所を選定する必要がある (神社等は階段が厳しい) →どこでやるか

車椅子は視点が低いので案内やサインは見えない →色々な場所や高さを変えた表示

近くの建物のトイレを借りられるように準備しておく

重要な場所(トイレ・休憩場所)をピックアップして大きな表示とする
主要な場所には誘導員を立てる

休憩場所を部屋として準備しておく
授乳など小さい部屋を用意しておく

色々な方が一緒にゴチャゴチャと集まれる休憩スペースを設置するとコミュニケーションが上がる

休憩場所には荷物を置けるスペースがあると良い

第四グループ Dsc_0008 Dsc_0009 Dsc_0016

誘導案内 建物周辺

現状

障害者の方の応募待ち きてもらえるお祭とは

自分の意思で、自分の力でこられる(ゆきたい)会場に来たい(ゆきたい)

ソフト面 (工夫すること)

視覚障の方 早い時期に情報を得ていないとイベントの存在さえわからない
(QR コードに気づかない)

配慮が必要な方への放送 「お助けします 声をかけてください」マークを
身につける

会場がわかる地図 バス停からの行き方 プラス点字ブロック
バス停からの誘導者がいてほしい

ハード面 (整えるべき環境) Dsc_0017

この区民センターには入り口までの点字ブロックが途絶えていた
→導線に色テープ

トイレ表示 「区」で統一表示を 都庁では「こちらは女子トイレです」

音声案内と掲示 どちらも必要

行列の管理 最後尾看板の保持者

第 グループ Dsc_0010 Dsc_0010 Dsc_0012

事前告知

ソフト面 Dsc_0028

イベント告知 各種会合で知らせる→ 各自関係団体に持ち帰る→ 役員に伝える→ 1ヶ月くらいかかってしまう
これでは時間が掛かる

介助が必要な方を教えてもらう→ その人には(通常の告知日より)早く知らせる

参加者の集め方が大切 8

障害者団体と長いお付き合いでノウハウがある

筆談用にいつでも手作りノートを持ち歩いている

道順、アクセス、歩きやすさ、危険な道かどうか わかりやすく伝える工夫

Dsc_0033 Dsc_0035

住所だけだと場所が分からない案内ほ→ 右方を工夫して

ハード面 環境 Dsc_0018

バリアフリーであるかどうか

会場までのルート上の安全の確保とルート案内

落語の字幕上演 PC を使いこなせる人が必要 杉並発 PC ネットの広がりで大変役に立つ Dsc_0030 Dsc_0031

デジタルを活用 ネットから音声で情報をとっている

視覚障害は情報障害 音で知らせてほしい Dsc_0034

子育てサロン

インスタや X で情報を知るが、視覚障害の方はどうやって情報を得るのか

子供食堂への寄付を障害者の方にいただいた Dsc_0036

ももいはらっぱ公園でのイベント 広すぎてマヨつてしまい digi photo よく分からなかった

plate

<u>plate number</u>	<u>plate location</u>		
1	荻窪2-34-20	センター	
2	荻窪2-44-9	根岸氏	
3	荻窪3-33-7	緑化園	
4	荻窪3-38-9	西郊ロヂング	
5	荻窪4-1-1	岡村氏	
6	南荻窪4-1-15	須田氏	pukupuku
7	南荻窪4-3-4	奥澤氏	アコースティアカフェ

committee

<u>plate number</u>	<u>committee address</u>		
2	荻窪1-10-4	平沢委員	○
3	荻窪3-12-6	惠羅委員	○
3	荻窪3-4-4	杉浦委員	○
4	荻窪3-40-26	菊野委員	○
4	荻窪4-9-5	西島委員	○
5	荻窪2-31-13	竹田委員	
5	荻窪3-21-11	大石委員	
6	南荻窪1-10-6	小野委員	
7	南荻窪1-38-6	伊藤委員	
6	南荻窪1-30-1	山中委員	○
7	南荻窪4-25-2	杉原委員	○
2	本天沼2-38-13	香取委員	○

○ オファー有り

物品貸与規定

現 行	改 訂 案
<p>1 荻窪地域区民センター協議会（以下「協議会」という。）が所有する物品は、協議会が事業活動で使用する場合のほか、荻窪地域区民センターから持ち出してはならない。</p> <p>2 協議会が所有する物品について、他の団体から協議会の定める書式によって借用の申し出があった場合、協議会の事業活動に支障のないことを確認したうえで、委員会の許可を得て貸し出すことができる。</p> <p>3 前項の場合において、委員会を開く暇のない場合には、会長は協議会の事業活動に支障がないことを役員に確認したうえで物品を貸し出すことができることとする。この場合、会長は直近で開催される委員会において貸し出しを行った団体名・物品名・貸出期間について報告するものとする。</p>	<p>1 荻窪地域区民センター協議会（以下「協議会」という。）が所有する物品（以下物品という）は、協議会が事業活動で使用する場合を除き、荻窪地域区民センターから持ち出してはならない。</p> <p>2 物品について、<u>杉並区内の他の区民センターもしくは荻窪地域区民センター管轄区域内の団体から所定の書式に依る借用方申出</u>に対しては、協議会の事業活動に支障がないことを<u>前提とし、委員会の許可決定</u>を得て貸与することができる。 <u>但し綿あめ機、かき氷機、ポップコーン機、及び缶バッチ機(特定機器という)は次項による。</u></p> <p>3 <u>特定機器は、前項に加え、委員の推薦があること、及び地域交流部長の指名する委員乃至推薦した委員が帯同し操作等を行う、もしくは監督することができる場合に限る</u></p> <p>4 前項の場合において、<u>当該貸与日迄に委員会が開催されないときは、役員会決定(含持回り)により物品を貸与</u>することができる。この場合、会長は直近の委員会において貸し出しを行った団体名・物品名・貸出期間について報告するものとする。</p>

<p>4</p> <p>前三項の規定に関わらず、使用日時が迫っているなど緊急に貸し出しをする必要がある場合には、事務局職員は破損・汚損等が視認できる物品に限り、事業活動に支障がないことを確認したうえで貸し出すことができることとする。この場合、事務局職員は直近で開催される委員会において貸し出しを行った団体名・物品名・貸出期間について報告するものとする。</p>	<p>4</p> <p>この項削除（持回り決定を定めた事による）</p>
<p>5</p> <p>綿あめ機、ポップコーン機、缶バッジ機については、地域交流部長を管理責任者とする。管理責任者は、貸し出し及び返却時に動作確認等を行い、適切に管理するものとする。</p>	<p>5</p> <p><u>特定機器</u>については、<u>地域交流部長</u>を管理責任者とする。管理責任者は、貸し出し及び返却時に動作確認等を行い、適切に管理するものとする。</p>

平成 29 年 11 月 28 日 委員会決定
 令和 2 年 7 月 28 日 委員会再確認
 令和 6 年〇〇月〇〇日委員会承認

<p>綿あめ機・かき氷機の外部貸し出しは、機能保全上の問題等からストップする。</p> <p>平成 29 年 7 月 25 日(火) 委員会決定</p>	
--	--

4、

2024-2-27

会議資料の電子化に向けての環境調査
(将来のオンライン会議も展望)

(該当する項目の頭部に○印をつけてください)

Q1 パソコン(PC)について

PC 有り

無し

Q2 「PC 有り」の場合、その PC は?

専用 PC

共用 PC

Q3 「PC 有り」の場合、その PC はポータブル(携行可能)ですか?

ポータブルである

持ち出しできない

Q4 「PC がポータブルの場合、その PC は Wi-Fi(ネット)への接続が可能ですか?

Wi-fi 接続可

接続不可

Q5 タブレット端末について

タブレット有り

無し

Q6 「タブレット有り」の場合そのタブレットは

持ち出し可能

持ち出し不可

Q7 Zoom を操作したことが

ある

ない

氏 名 _____

アート展・春の子どもまつり出席確認表(前日 2/22(木)・当日 2/23(金)・当日 2/24(土)・当日 2/23(金)・当日 2/22(木)・(当日 2/23(金)祝日, 24(土))

弁当あり 9:00 集合

春の子どもまつり

14:00 集合

おみやげあり
14:30 集合

弁当あり
9:30 集合

アート展

役職・所属	氏名	前日準備(2/22(木))			当日 2/23(金)			2/24(土)			前日準備(3/2(土))			当日(3/3(日))		
		午前	午後	欠席	午前	午後	欠席	午前	午後	欠席	午前	午後	欠席	午前	午後	欠席
会長	恵羅 博	○	○		○	○		○	○					○	○	
会計監事	桑山 務			○			○									○
	三原 紀久恵															
総務部	杉原 幸一郎	○	○				○								○	○
	船津 まさ子	○	○				○								○	○
	上田 昌子	○	○				○									○
地域交流部	杉浦 和子	○	○		○	○		○	○						○	○
	本田 良夫	○	○		○	○		○	○						○	○
	西島 肇	○	○		○	○		○	○						○	○
	平沢 昌子	○	○		○	○		○	○						○	○
	小野 美和子	○	○		○	○		○	○						○	○
	武山 尚道	○	○		○	○		○	○						○	○
事業企画部	中島 圭子	○	○		○	○		○	○						○	○
	熊谷 伸成	○	○		○	○		○	○						○	○
	堀川 秀夫			○			○								○	○
	菊野 一雄	○	○		○	○		○	○						○	○
	香取 真実	○	○		○	○		○	○						○	○
	弘中 義夫			○			○								○	○
広報部	竹田 佳保利			○			○								○	○
	山中 靖之	△	○				○								○	○
	西村 淳一	○	×				○							△	×	△
	伊藤 久美子			○			○								○	○
	大石 正明			○			○								○	○
	三谷 啓子	○	×				○							×	○	○

春の子どもまつり担当表 前日準備及び当日作業・片付け担当 (2/27)

場所	プログラム・参加団体	リーダー	メンバー	
2F	第1、2集会室	ステージ	平沢	菊野 (前日)
	第1、2集会室	ダンスパフォーマンスとダンス体験 ファンカヒップ (10:30-11:15 45分)		恵羅 (サポート)
		日本舞踊と扇子を使ったワークショップ わかくさ会 (13:00-13:45 45分)		所作台設置 (11:30-12:00) 熊谷、大石、山中
	第4、5集会室	おひなさまと写真を撮ろう	杉原	小野、杉原 (サポート)、▲西村、杉浦 熊谷 (前日と片付)、 上田 (前日菓子)
	第6集会室	キャンディレイを作ろう	中島	三谷 (午後)、杉浦
	第7集会室	子育てほっとサロン控室	平沢	サ高木
	工芸室	おり紙あそび～おひなさまをつくろう～	船津	竹田 (午前、午後▲)、杉浦
	第1、2和室	木のおもちゃであそぼう 子育てほっとサロン	杉浦	杉浦
	第3和室	12:00-わかくさ会控室	平沢	高木 (サポート)、上田 (前日菓子)
	第4和室	9:30-11:55 ファンカヒップ控室 12:00-わかくさ会控室	平沢	高木 (サポート)
	料理室	荷物置き場	平沢	
	料理準備室	出演者控え室	平沢	
	所作台置き場	休憩コーナー	平沢	
エレベーター前	館内案内版	杉浦		
1F	玄関ホール	館内案内、立て看板	恵羅	香取 (前日)
		本部	恵羅	香取 (前日)、上田 (前日)、 杉浦 (午後)
	談話コーナー	マルシェ	本田	
		協議会 (ポップコーン)	本田	熊谷(11:30-12:00は1・2集)、 大石(11:30-12:00は1・2集)、サ萩原
		協議会 (綿菓子)	武山	菊野 (前日は1・2集)、サ加藤
		協議会 (ジュース)	杉浦	香取 (午前)、伊藤 (午後)
		協議会 (缶バッジ)	弘中	山中 (午前)、本田 (午後)
		クッキー picnic 田沢	武山	
	パン pukupuku 池田	武山		
	正面玄関 (屋外)	立て看板	杉浦	
地下1F	入口	案内板	杉浦	
地下2F	体育室	子どもも楽しめるニュースポーツ体験 杉並区スポーツ推進委員	西島	

前日準備 (片付けは現場復帰)

スクリーン1 (視聴覚準備室)、めくり台1 (B2倉庫)、体育室マット16、ござ8 (B1倉庫)、衝立2 (B2倉庫)、CDラジカセ (受付)、マイク2 (事務局)、カセットデッキ1 (事務局)、イヤホン-TypeCケーブル1 (事務局)、長机2、椅子50、★所作台 (所作台置き場)、演台、イーゼル1 (工芸室)、養生テープ (打ち合わせ室)、不要なものは料理室へ

【ステージ前】体育室マット8枚、ござ8枚、椅子14脚、廊下に衝立1台

【ワークショップ前】マット、ござ、椅子の撤去

【ステージ前】所作台8、イヤホン-TypeCケーブル、長机2台、椅子50脚、ステージ両側に衝立2台、ステージ左脇に長机2台

【ワークショップ前】椅子撤去、ござ8枚、体育室マット12枚

★所作台6 (所作台置き場)、★金屏風とフック (第7倉庫)、赤網線 (第7倉庫)、ござ1 (B1倉庫)、座布団3 (第1和室)、長机2、椅子25、白布1、イーゼル1 (工芸室)、A型看板雛人形説明用1 (打ち合わせ室)、菓子200 (打ち合わせ室)、不要なものは料理室へ

ホワイトボード1、キャンディ・テープ台10・作り方指示書 (打ち合わせ室)、イーゼル1 (工芸室)、テーブルと椅子はそのまま

ゴミ袋、案内札、テーブルと椅子はそのまま、【11:30 弁当5、お茶5】

おり紙パーツ・台紙・名前ペン・のり・作り方指示書 (打ち合わせ室)、ホワイトボード、イーゼル1 (工芸室)、机と椅子はそのまま

★ふすま外し、低机4、ブルーシート大1・小1 (B1倉庫)、靴用ビニール袋50 (ボランティア室)、イーゼル (工芸室)

立鏡2 (第4和室)、菓子50 (ファンカ37、わかくさ2、予備11)、【11:30 お茶10 (ファンカ4、わかくさ会5、予備1)】

立鏡2、案内札

椅子7 (第1集会室)

イーゼル1 (工芸室)

立て看板1、イーゼル1 (工芸室)

★折りたたみ長机2 (B1倉庫)、★丸椅子4 (B1倉庫)、A型看板1 (打ち合わせ室)

不要なものは自販機側に寄せる

ポップコーン機 (第7倉庫)、袋200 (ボランティア室)、現金用箱 (総務部・釣銭依頼)、★折りたたみ長机1 (B1倉庫)、低机1、★丸椅子3 (B2倉庫)、★小パネル1 (B2倉庫)

綿菓子機 (第7倉庫)、袋200 (ボランティア室)、現金用箱 (総務部・釣銭依頼)、★折りたたみ長机1 (B1倉庫)、低机1、★丸椅子3 (B2倉庫)、★小パネル1 (B2倉庫)

ジュース100 (打ち合わせ室)、現金用箱 (総務部・釣銭依頼)、★折りたたみ長机1 (B1倉庫)、低机1、★丸椅子3 (B2倉庫)、★小パネル1 (B2倉庫)

缶バッジ機 (第7倉庫)、★折りたたみ長机2 (B1倉庫)、★丸椅子3 (B2倉庫)、★小パネル1 (B2倉庫)

缶バッジ機 (第7倉庫)、★折りたたみ長机2 (B1倉庫)、★丸椅子3 (B2倉庫)、★小パネル1 (B2倉庫)

缶バッジ機 (第7倉庫)、★折りたたみ長机2 (B1倉庫)、★丸椅子3 (B2倉庫)、★小パネル1 (B2倉庫)

設置済み、打ち合わせ室に片付け

折りたたみ長机2 (B1倉庫)、丸椅子4 (B1倉庫)

来展者：23日（金）198名・24日（土）333名＝531名

スタッフ：17名

2024.2.27

意見

- ・同じ作品でなければ2点まではよいと言われましたが今回はダメと言われた
前回までの役員（係）に「作品が少ないので提出してください」と言われた。
- ・もう少し宣伝したらよろしいのではないか！
受付の位置、机の向きを入り口に向けたほうが良いです。
売店があればいいですね。そろそろ復活してください。
- ・素敵なアート展でした。子どもも楽しめる仕組みがあると、尚いいかなと思いました。
作品展示の仕方は、子ども目線には少し高くてももう少し低めの設定だとありがたいと思いました。
- ・第1.2集会室の個人作品の上下展示はおかしい！（作品をおろそかにしている）展示方法が最低だ。
喫茶コーナーがなく残念です。
- ・全体のコンセプトが不明解に感じる。羅列的な展示には魅力がない。若い人に参加をさせるよい、年寄りばかりになると活力に乏しい。荻外荘などの当選案の模型などをシンボルとして設置するなどしては良いのでは！
- ・プログラム表記のEVではなく、エレベーターとわかりやすく書いてほしい。
- ・グループ名表記は斜めではなく、まっすぐにしてほしい。
- ・自分たちのグループのほうが発足が古いので、プログラムの順番を先に書いてほしい。

感想

- ・地区にこのような才能あふれる方がたくさんいらっしゃることに感動しました。
子どもの作品を見に来ましたが、きれいに飾っていただき感謝です。
- ・これだけたくさんの世代の作品が一か所で見られるなんてすごいと思いました。
準備が大変だったと思います。お疲れ様です。
- ・楽しかった
- ・面白かったです（てつ）
- ・楽しかった♡、みんなの作品が飾ってあってうれしかった。みんなじょうず♡
- ・自分のもの「作品」がのっけてうれしかった。
- ・兄の絵が置かれていて「じょうずだな～」と思いました。（な子）
いろいろな作品を見ることができて、とても癒されました。（母）
- ・子どもたちの作品から感受性の豊かさを感じることができました。
- ・かわいい作品やおもしろい作品、少し怖い作品がいろいろあって面白かったです。
- ・皆様の力作を拝見しました。「すごいな～」と思って立ち上がったたり、きれいな色だな～と感じたり作品の多さにもびっくりしました。センターの皆様お疲れ様です。明日も頑張ってください。
- ・どの学校や年代のもとても上手で見栄えが良かった。学生の中にはプロレベルの人がいて、卒業後も見たいと思いました。いつか自分も出せるように頑張ろうと思った。
- ・息子の学校の作品を見に来たのですが、ほかの作品もとても素晴らしく非常に見ごたえのある作品展でした。

- 特に荻窪高校の生徒さんたちの作品が素晴らしくて将来すごいアーティストになるのでは?と思いました。
 - 子どもたちの作品はどれも新しい視点で面白かったです。
 - たくさんの絵や写真がありとても楽しかったし、面白かったです。
 - わが子の作品が展示されているので来ました。地域の方の作品がとても力のこもったもので、見ていて大変楽しく、文化の層の厚さを感じました。見に来てよかったです。
 - 杉並区の皆さんの芸術性の高さに驚きました。荻窪高校「立木翠」さんの「無題」3点に感心しました。荻窪北保育園の毛糸作品、はり絵作品5歳児のレベルを超えていますね。松溪中学校のくん刻作品もよかったです。楽しませていただきました。
 - いろいろな作品を見られてうれしかったです。中でも私がおもしろいな~と思ったのは「おかしなカメレオン」という作品です。ぜひみんなに見てもらいたいです。(さとうゆい)
 - いろいろな色、きれいな作品の桃井第二小学校の「カメレオン」が素敵でした。この場所でこんないい作品ができるとは思わなかったからです。
 - いろいろな絵が、見れてすごくきれいでした。私は今度絵をもっと描きたいと思いました。絵の具などで描いたり、ペンで描いたりしたいです。いろんな絵が描いてあってきれいでした。今度私もあれぐらいきれいな絵が描きたいです。
 - アート展が再会でできてよかったですね?それぞれの作品は立派でした。ありがとうございます。
 - 皆様素晴らしい作品を作られていますね。又楽しみにしてきました。
 - 各学校や全体の展示の仕方がとても見やすかったです。
 - 作品のすばらしさに驚きました。絵手紙でも、2教室の違いが判りますし、絵も素晴らしく、文字も素晴らしく目が自然と向いていました。絵手紙のひまわりの作品に見とれました。
 - 良い作品がいっぱいあり楽しかったです。特に玄関を入った所の絵手紙が目を引きました。
 - 心のこもった作品でした。コロナが収まり人々が集まることができ大変うれしく思います。
- 作品を見て、その人に会ったような気持ちになりました。ありがとうございました。
- 昨日のアート展と今日のアート展はすごくきれいでした。すごく作品が、すごく上手にかいていて、すごくきれいです。
 - 素敵な作品がたくさんありました。私も絵を描きたくなりました。
 - それぞれ見ごたえがありました。いろいろな方の作品でそれぞれ楽しかったです。ありがとうございました。
 - すごい!(あやた6歳)息子の絵が保育園から展示されていたので見に来ました。かわいい絵、すごい絵、カラフルな絵色々見ることができて楽しかったです。(母)
 - 知り合いの方の作品を見せていただくため、初めてアート展が行われていることを知りました。ありがとうございました。
 - どの作品もそれぞれ精一杯作られているように感じました。生き生きしていると思いました。
 - 楽しかったです。このようなイベントをたくさん開催いただけると嬉しいです。
- 保育園の作品が面白かったです

講座担当部門七館連絡会の記録（菊野）

日時）2024年2月1日（木）13時半～15時15分

場所）西荻地域区民センター2階 第1・2集会室

各館の講座活動紹介（各館の講座担当部長が報告）：

西荻：協議会委員22人（講座運営委員4名＝高井戸と並んで最も少人数）

井草：催し物は月3回程度。春祭り、ヨガ、おもちゃの病院、茶道、八成祭り、
ビートルズ・トーク・セッション、バレエ鑑賞入門（東洋大学の専門家）。

永福和泉：事業企画部と共同事業部と一緒にやっている。

高井戸：事業企画部は4名、講座よりお祭りが多（年4回）、お祭りは広場を使用し、2
日間で約1万人が参加。その他、キッズダンス、ゴルフ、テニスなどのスポーツ系
と、狂言（200名定員）や特殊詐欺対策などの講座もある。今後は高井戸の歴史の講
座を予定している。

高円寺：27名の協議員（講座担当は8名）、14講座（共同事業も含め）がある。高円寺
演芸祭り（セッションで2月17日、狂言なども開催）、健康講座、蚕糸公園散策会、
高円寺の記憶（古着屋とミュージシャンの街の由来など⇒荻窪の記憶を参照）

阿佐ヶ谷：26人（講座部は6人）。子供音楽会（9回）、科学で遊ぼう、青柳文子講演会、
日舞、シニア体操、クラシック音楽講座、杉並清掃工場や環七の地下下水道見学。

荻窪（熊谷部長）：委員24名（事業企画部7名）。講座は24だが、俳句など数回開催する
ので開催日数は合計約40回以上。子供向けさいえんす縁日、荻窪寄席（難聴者の
ための同時字幕映写を専門家に依頼）、出前講談講座（5つの小学校へ出張＝神田
山緑師匠）なども行っている。大きな祭りは地域交流部が主催。

なお、2024年11月から1年半ほど改修工事のため荻窪は閉館になるため、他の
地域区民センターに開催場所の提供をしていただき度、よろしくお願ひ致します。

講座企画のノウハウ（その1＝講師料）：

阿佐ヶ谷：講座企画以外の委員からもアイデアを出していただいている。

高円寺：講師料の支払額について各館はどのようにされておられるか？

井草：協働事業は講師料が少し高額でも可能なので、利用している。

西荻：有名なマラソン選手を呼ぼうとしたら、数十万円なので協働事業でも無理であった。
講談（神田山緑）や落語は4万円を支払っている。

荻窪：一律1万円、補助講師5千円。神田山緑師匠（真打）は4万円。

永福和泉：お笑い芸人に18万円を吹っ掛けられたので止めた。ランクの分からない芸人の講師料は難しい。また、講師料に関して事務局との交渉も難しい。

高井戸：標準のモノサシ（基準）はない。専門家の講師料を6～8万円と考えたことはあるが、実行されたことはない。8200円と4100円（いずれも税込）以外は払っていない。但し、有名人の「講演会」として40万円払ったことがある。

講座企画のノウハウ（その2＝キャンセルとキャンセル代）：

井草：有料講座の材料費にキャンセルが出た場合は事務局が補填。

永福和泉：キャンセル料は事務局が補填。有料のものは一般会計に入れている。

井草：材料費は講師が前払いし、後で事務局が講師へ支払う。キャンセル代も事務局負担。

阿佐ヶ谷：今年度初めて「調理実習」で1000円の材料費を徴収したが、幸運にもキャンセルはなかった。今後、キャンセルの件は検討しなければならない。

講座企画のノウハウ（その3＝応募の受付方法）：

井草：個人の情報は一切出さないことを心がけている。

高井戸：今年度からホームページを利用（葉書約40%、ネット約60%）

高円寺：ネットと葉書を併用。当日先着順をやったことがあるが、名簿などのリスト作成が間に合わず、混乱した。

荻窪：抽選は荻窪地域区民センター内で、パソコンも区民センターのもののみを使用して行い、自宅へのデータ持ち出しは行っていない。

高井戸：個人情報に期限を切って処分している（杉並区の会計検査に合わせ1年間は保存している）。

西荻：データはパソコンに残ってしまうので、処分方法を検討中である。

以上

講座アンケート結果

資料13

講座名： 初心者のための俳句教室

講師：野崎 海芋

(令和5年12月9.23日 令和6年1月13.27日 全4回)

受講者総数 22名 (内最終日参加 20名 アンケート提出 19名)

1. 性別： 男性 8名 女性 11名
2. 年齢： 40代 1名 50代 2名 60代 8名 70代 6名 80代以上 2名
3. この講座を何でお知りになりましたか？(該当するもの全て)
 - ① 広報すぎなみ(紙媒体) 12名
 - ② 杉並区公式ホームページ 1名
 - ③ わたしのおぎくぼ(紙媒体) 3名
 - ④ 荻窪地域区民センター協議会ホームページ 2名
 - ⑤ その他：(友人紹介 2名)
4. 荻窪地域区民センターの開催する講座や講演に、今回を含めこれまで何回参加されましたか？
 - ① 1回 5名
 - ② 2回 3名
 - ③ 3回以上 11名
5. 「初心者のための俳句教室」には、これまで何回参加されましたか？
 - ① 初めて 7名
 - ② 2回 5名
 - ③ 3回以上 6名
6. 今回この講座を受けられていかがでしたか？
 - ① 満足した 18名
 - ② 普通 1名
 - ③ 物足りなかった 0名
7. 満足した方の感想をお聞かせ下さい。
 - ・先生の指導がよかった。9名
 - ・初心者にもわかりやすかった。4名
 - ・色々な人の句を鑑賞できてよかった。2名
 - ・色々な人の感想を聞いてよかった。
 - ・楽しかった。4名
 - ・改めて俳句を面白いと思った。
8. 物足りなかった方はその理由をお聞かせ下さい。
 - ・欠席時の資料をセンターに取りにこないといけないのが不便で手間だった。
 - ・人数が多い。4名
 - ・回数が少ない。
9. 講座の運営について気付いたことがあればお聞かせ下さい。
 - ・欠席時のプリントがもらえてありがたかった。
 - ・(俳句講座を)何回も続けてほしい。2名
 - ・ウェブを利用した通信があれば便利。
 - ・スムーズな運営でよかった。2名
 - ・出句は1枚に3句書くのではなく、1句1枚にしてほしい。2名

10. 今後どのような講座の開催を希望されますか？

- ・俳句(続編) 8名
- ・料理 ・落語 ・将棋 ・短歌 ・文学 ・古典芸能
- ・ヨガ ・ストレッチ ・マインドフルネス

講座アンケートのお願い

講座名：「犬神家の一族」から学ぶ遺言 講師：池尻 亜希子

(令和6年2月3日)

応募 27 名、受講者 24 名(アンケート回収 23 名)、共催団体参加者 9 名

1. 性別： 男性 8 名 (50 代 4 名、60 代 2 名、70 代 2 名)
2. 年齢： 女性 14 名 (30 代 1 名、40 代 2 名、50 代 2 名、60 代 3 名、70 代 3 名、80 代以上 3 名)
未回答 1 名 (70 代)
3. この講座を何でお知りになりましたか？(該当するもの全て)
 - ① 広報すぎなみ(紙媒体) 18 名
 - ② 杉並区公式ホームページ 0 名
 - ③ わたしのおぎくぼ(紙媒体) 4 名
 - ④ 荻窪地域区民センター協議会ホームページ 1 名
 - ⑤ その他：()
4. 荻窪地域区民センターの開催する講座や講演に、今回を含めこれまで何回参加されましたか？
 - ① 1 回 9 名
 - ② 2 回 3 名
 - ③ 3 回以上 11 名
5. 今回この講座を受けられていかがでしたか？
 - ① 満足した 14 名
 - ② 普通 6 名
 - ③ 物足りなかった 1 名
 - 未回答 2 名
6. 満足した方の感想をお聞かせ下さい。

面白かった。
わかりやすかった。
絵がよかった。
遺言に対する認識が変わった。
知見がひろがった。
最後に紹介された遺書がよかった。
法律の解釈ばかりにとらわれず、気持ちを伝えることの大切さに気付いた。
親の相続で苦労したので、自分は遺言を遺す準備をしようと思う。
特にどんなことが学べるかを想像してきた訳ではないが、来てよかったと思う。
講座のタイトルが秀逸！おかげで興味を持つことができた。
犬神家の映画・ドラマが大好きで夫婦で参加。とてもためになった。
7. 物足りなかった方はその理由をお聞かせ下さい。

(遺留分が)難しかった。
難しいところもあった(が、丁寧に話してもらったのでよく分かった。)
個別相談があればよかった。
色々な事例をあげてほしかった。
「犬神家の一族」は複雑すぎる、一般的な家族の話がよい。
テーマを勘違いして申込みしてしまった。犬神家について期待していた。

8. 講座の運営について気付いたことがあればお聞かせ下さい。

予約申込みと当選の連絡がわかりやすくありがたい。

印刷物が白黒で(グラフ上の)数字がわからなかった。

申込みがハガキだけでなく、スマホからできるのがとてもよかった

料金をとるのであればもっと充実してほしかった。(テーマを勘違いして申し込んだ方)

9. 今後どのような講座の開催を希望されますか？

- ・相続税についても知りたい
- ・興味をひく講座名が良かったので、今後も「面白そう！」と思うようなタイトルで難しいテーマを教えてもらいたい
- ・杉並区民の役に立つ内容を期待している
- ・古典文学(テーマを勘違いして申し込んだ方)
- ・平日午後の開催希望(土日でも若い人の出席がないので)(テーマを勘違いして申し込んだ方。70代性別不明)

～共催団体参加者からの感想～

- ・もっと法律的なことを期待してきた受講者もいたようだが、こちらが伝えたいことは十分伝わったのではないかな。
- ・30分の個別相談では伝えきれない、でも遺言を書く上でとても大切なことを、区民センターという場の講座で伝えることができたのは、とてもよい機会だったのではないかな。

講座アンケートのお願い

講座名：ひらやすかつこが歌う 日本の歌と世界の歌

講師：二期会メゾソプラノ歌手 ひらやすかつこ；ピアノ 醍醐抄代子

1. 性別： 男性：6名 女性：30名 不明：1名 合計：37名
2. 年齢：10代以下 20代(1) 30代 40代 50代(2) 60代(8) 70代(15) 80代以上(10)
3. この講座を何でお知りになりましたか？（該当するもの全て）
①広報すぎなみ (31) ②わたしのおぎくぼ (3) ③ポスター ④ホームページ(2)
⑤その他(2)：(家族、チラシ)
4. 荻窪地域区民センターの開催する講座や講演に今回を含めこれまでに参加されましたか？
① 1回 (5) ② 2回 (6) ③ 3回以上 (25) 回答なし(1)
5. 教室に、これまで何回参加されましたか？
① 1回 (7) ② 2回 (2) ③ 3回以上 (15) 回答なし (13)
6. 今回の講座を受けられていかがでしたか？
① 満足した (29) ② 普通 (5) ③ 物足りなかった 回答なし (3)
7. 満足した方の感想を聞かせて下さい。

* 「歌と心理学」に感激しました。

* 心理的な面から音楽を語られたことが新鮮でした。

* 曲や歌の成立ちの説明があり親しめた。(2)

* 1曲1曲、当時のその曲のエピソードを聴けて良かった。(2)

* 演奏曲や作曲家にまつわるトークが楽しく、いろいろと想像を巡らしながら聴きました。

* 曲と作家のイメージが説明でよくわかりました。

* 気軽に聴けることが出来た。

* お話(説明)があった上で曲を聴けて良かった。(3)

* 演奏の間にトークで予備知識を聴かせてくれて良かった。

* 1曲1曲にバックにあるエピソードを語っていただき本当に楽しく幸福なひとときでした。

* 曲の説明があり、わかりやすかった。

* 歌のエピソードも楽しく、気さくなおしゃべりも歌とともにすてきでした。

* 楽しいトークと音楽で素敵な一時を過ごさせて頂き大満足でした。

* すばらしい歌とピアノでした。トークも楽しかったです。(2)

- * 生演奏・生歌唱の迫力と素晴らしさに感動した。(2)
- * 歌やピアノ演奏からエネルギーをいただける感じでした。
- * ピアノとお声がお腹の底まで深く深く染み渡りました。
- * ボーカル・ピアノ・MC 大変心地よく拝聴しました。
- * 明るい先生のお話と音楽で、心が明るくなりました。
- * 元気が出ました。
- * 楽しかった(2); * 一流の音楽; * 音楽が良かった
- * すてきなオペラとピアノを聞かせていただき、大変楽しい時間を過ごせました。
- * 生の歌声すばらしかったです。(3) ピアノも。

8. 物足りなかった方はその理由を聞かせて下さい。

- * お話より、演奏をもっとお聞きしたかったです。
- * 知識が増えるお話が多くて、歌の数が物足りなかった。
- * 出演者の方のおしゃべりが長すぎました。
- * トークも素敵でしたが、長いので。
- * グランドピアノではなかった事、ピアニストの方に気の毒と思いました。
- * グランドピアノで聞きたかった。
- * もう少し、日本の歌を沢山聞きたかった。

9. 講座の運営について気付いたことがあればお聞かせ下さい。

- * ピアノの演奏とぜいたくな組み合わせでした。
- * 良かったです。(3)
- * 昼間だと助かります。
- * 盛況で感動しましたが、一方、換気が心配でした。
- * 席から2人の姿があまり見えないのは残念でした。
- * 床がフラットなので、椅子の配置を工夫して欲しかった。
- * 受付は2名必要だったのではないのでしょうか？
- * 少しお休みをとって頂けたら良かったかと……
- * トイレタイムがあれば有り難いと思います。

11. 今後どのような講座の開催を希望しますか？

* ひらやすかつこ氏のコンサートを期待します。(「歓びの唄」を聴きたかったです)

* バージョンアップした、このような演奏会 (2)

* もう少しイベントの数を増やして欲しい。

* 芸術系

* 日本文学・古典などを読む

* 音楽の講座 (3)、演劇

* フルート・チェロのリサイタル

* 英文学・米文学

* 英会話教室、フラワーアレンジメント、生け花体験、工作(季節の飾り物等)、木工教室

* ヨガ、マインドフルネス

* オペラ、ストレッチ、ヨガ、落語など

* ミニ ジャズライブ

* 紅茶の講座

* 金融・経済の講座

* 中東情勢について

☆ご協力ありがとうございました。

わたしの おぎくぼ

発行:荻窪地域区民センター協議会 〒167-0051 杉並区荻窪2-34-20 ☎3398-9127 FAX 3398-9128
ホームページ <https://ogikubokyougikai.sakura.ne.jp/>
荻窪地域区民センター 杉並区荻窪2-34-20 ☎3398-9125 【休館日】第2・4月曜日と20日・12/28~1/4



※本天沼区民集会所は令和5年9月末をもって廃止されました。

新年度の活動に向けて

荻窪地域区民センター協議会会長 惠羅 博



昨年度の区民センター協議会活動は、新型コロナウイルス禍以前の活気を取り戻す作業ともいえました。萎縮していた各イベントを、本来の姿に復活できたと自負しております。ホームページの活動記録で、その活動の成果の概要を一覧していただくことができます。

昨年度の重点項目として、子ども向けイベントの充実や、子育て世代を含む若い年代に関心を持って頂く講座の企画を試みました。今年度もこの方針を踏襲し、これまで好評を頂いている企画と合わせて、年代を問わず魅力あるセンター協議会の活動を目指します。

本年11月から当区民センターは改築工事に入り、しばらく休館となる予定ですが、その間も当協議会は活動を継続してまいります。会場を移してのイベント等、様々な企画を検討中ですので、ご期待下さるとともに引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

事業企画部

毎年好評で定番となっている講座や集いに加え、協働事業「荻窪寄席」「防災フォーラム」など、多彩な事業を行う予定です。



さいえんす緑日



荻窪寄席

総務部

会の運営及び経理を担当するほか、総会、地域懇談会、地域交流会、クリーン大作戦などを企画運営します。



2023年度定期総会



地域交流会

地域交流部

おぎくぼセンター祭を中心に様々なイベントを開催し、地域の皆様に「交流の場」を提供することを目的に活動をしています。



おぎくぼセンター祭



アート展

広報部

当協議会の全てのイベント・講座などの開催案内、当日取材、開催報告を広報紙「わたしのおぎくぼ」やHPに掲載しています。



2024年度発行日

- 6・7月号(No.369)5月28日(火)
- 8・9月号(No.370)7月16日(火)
- 10・11・12月号(No.371)9月24日(火)
- 1・2・3月号(No.372)12月17日(火)
- 4・5月号(No.373)3月11日(火)

お知らせ

「わたしのおぎくぼ」今号からタイトル題字部分に荻窪の地域ロゴマークが入りました。「荻窪を引き継いでいく」をコンセプトとして、区民投票の結果、杉並区が決定したロゴマークです。



※イベント・講座等は変更になることもあります。
※会場明記のないものは全て、荻窪地域区民センターが会場です。
※問い合わせ先:荻窪地域区民センター協議会
☎03-3398-9127

- ### これからのスケジュール
- 4月
 - 19日・26日 ◎ 「歌を交えた口歴美エクササイズ」
 - 23日 ◎ 「定期総会」
 - 5月
 - 8日・15日・22日 ◎ 「大人の絵本レッスン」
 - ※すてきに生きる「イントロPart2」
 - 25日 ◎ 「多肉植物の寄せ植え」
 - 6月
 - 3日・17日・7月1日 ◎ 「初心者のための短歌教室」
 - 7日・14日・21日 ◎ 「背骨を整えよう！腰痛スッキリ体操」
 - 27日 ◎ 「日本酒よもやま話」

※本紙発行後にスケジュールが変更になる場合があります。最新情報は当協議会ホームページでご確認ください。



杉並区立中央図書館

シリーズ第7回は令和2年9月にリニューアルオープンした杉並区立中央図書館です。
親しまれてきたデザイン性の高い外観はそのまま残し、内部レイアウトの変更を行った人気の図書館です。

杉並区立図書館のサービス基本方針は「図書館から広がる知と対話～学びの場・知の共同体・楽しい交流空間～」ちょっと難しくそうですが、実はとてもワクワクして親しみのある愛すべき空間なのです。本を借りて読むだけでは終わらない魅力に出会う、地域住民の憩いの場。館内から眺める景色、様々なスペース、特別なコレクション、知と安らぎのワンダーランドをのぞいてみましょう！

中央図書館は閑静な住宅街にあり、全国でも珍しい図書館と一体となった「読書の森公園」があり、本を借りて公園で読書をする姿も見られます。区内の図書館の中、約70万冊と最も蔵書数が多く地域資料や参考図書も取り揃えています。

★1階フロア

1階エントランスロビーに入ると、一般書コーナーや展示コーナーがあり、ズラッと並んだ本棚や、高い天井からガラス張りの閲覧席が広がり、木々の緑と陽光に心が落ち着きます。窓からは外が感じられ、明るく開放的な空間で好きな本が読めます。



一般展示コーナーに進むと「本の福袋」がたくさん並んでいました。1月（取材時）は新年の始まりに一步踏み出したくなる本を集めた福袋。スタッフが自分のお薦めの本を2～3冊選び、説明タグを付けました。さてどんな本との出会いがあるかは開けてのお楽しみです。



晴れた日は1階のカフェコーナーを本物の広場やテラスに出てよし、読書の森公園を結び木道で木漏れ日と風を感じて読書しながらリフレッシュするもよし。

軽食やドリンクを楽しみながらソファで読書ができるカフェコーナーも大人気。時

間を気にすることなくゆったりくつろげる空間です。

調べもの相談（レファレンス）カウンターでは、図書館司書が質問に対応してくれて、とても頼りになります。

★2階フロア

2階に上がると10代の中学生・高校生世代向けには、小説や進路、職業など様々なジャンルの本を集めたYA（ヤングアダルト）ルームがあります。自由に滞在でき、放課後は賑わいます。悩める10代にとって学校や家庭以外の居場所として安らげる部屋です。取材時の展示は「音楽と青春」。10代で聴いていた音楽は歳を重ねても心に残ります。音楽の魅力を読書でも感じられる音楽がテーマの小説や、音楽をもっと知るための本が集められています。

YAルームの隣は児童書フロアです。子どもの本コーナーでは、絵本や読み物、紙芝居等を揃え、おはなし会（毎週水曜日午後3時30分から）や工作会などの行事も開催。



乳幼児連れでも、子どもの泣き声など気兼ねすることなく一緒にゆったり利用できるよう、スタッフとボランティアがサポートして「赤ちゃんタイム」（毎週火曜日・午前10時30分～12時）を設けています。その中でも、あかちゃんおはなし会も開催。



乳幼児コーナーには、給湯器、授乳室、おむつ交換台、乳幼児トイレが完備されています。

図書館には常に新刊が入ってきます。順番待ちの本たちが皆さんを待っています。

そのほか定期的に映画会、こども映画会、展示などの行事や催しを行っています。

多くのスタッフが支える図書館、利用は全て無料（カフェは有料）、至れり尽くせりの図書館。

これだけの充実サービスを無料で使えるのはすごい！使わなきゃもったいない。図書館に行きましょう！

杉並区立中央図書館

交通：荻窪駅南口から徒歩10分

住所：〒167-0051 杉並区荻窪3-40-23 ☎03-3391-5754

休館日：毎月第1、第3木曜日、年末年始（12月31日～1月4日）

特別整理期間（別途お知らせします）

開催報告

地域懇談会 ～共生社会に向けて～

2月10日(土)

テーマは「共生社会に向けて」（障害のある方への対応）です。

「共生社会の実現は荻窪から」というタイトルで、(公財)共用品推進機構、星川安之専務理事と杉並区障害者施設課事業者調整担当 山本佳子係長の講演からスタートしました。

続いて地域や障害のある方とグループに分かれて「まつり」についての討議の場があり、最後に全体で各グループによる発表を行いました。

参加者50名以上での活発な意見交換、具体的な提案がなされました。



「荻窪の記憶」

こぼればなし

新緑に寄せて

「林はじつに今の武蔵野の特色といってもよい。すなわち木はおもに榎（なら）の類で冬はことごとく落葉し、春は滴るばかりの新緑萌え出ずる」（国木田独歩『武蔵野』）

ここで、独歩が「今の」と断っているのは、中世までの武蔵野は果てしなくつづくススキやオギの原だったからです。その武蔵野が「林」を「特色」とするようになったのは、江戸時代に入り、農地としての開発がはじまってからのことでした。

武蔵野台地に入植した人々は、火山灰に覆われた不毛な土壌を改良するため、クヌギやコナラなどの落葉樹を植えて林を育て、その落ち葉を集めて堆肥をつくり、繰り返し畑に撒いて肥沃な土をつくりあげてきたのです。そのため、武蔵野の開拓は「木を植える開拓」とも呼ばれ、畑に必要な量の落ち葉を得るには同面積の雑木林が必要とのことから、「一反の畑に一反のヤマ（雑木林）」という言葉も生まれました。

写真②は、その林ですが、どの木も株立ちで幹が細いのは、木が一定の大きさに成長すると、薪や炭にするため伐採し、その切り株から生える芽を再び育てることを繰り返してきたからです。江戸のエネルギー需要にも応える、こうした林は、かつて武蔵野のどこでも見られましたが、薪炭の需要がなくなると姿を消していきました。

写真③は昭和初期のものですが、大木に成長したクヌギが、夏には涼しい木陰をつくる並木になっています。こうして武蔵野に暮らす人々は、さまざまな形で木を植え、その恩恵を受けてきたのです。

ところで、いま東京では、大量の伐採を伴う神宮外苑の再開発が問題になる一方、超高層化を推進するデベロッパーが「緑に包まれ、人と人をつなぐ広場のような街（麻布台ヒルズ）」などと、ビルの谷間に木を植え、緑との共生を唱えています。かつて、武蔵野の開拓は「木を植える開拓」と呼ばれましたが、

果たしてそれらは「木を植える街づくり」となるのでしょうか。

いずれにしても、武蔵野の名残りの木々たちは、今年も「滴るばかりの新緑」を届けてくれることでしょう。



写真① 新緑のクヌギ
(井の頭公園)



写真② クヌギ林
(島田謹介「武蔵野」より)



写真③ クヌギの並木 (武州多摩郡上荻久保風景変遷誌より)

荻窪地域区民センター協議会OB 松井和男

開催報告 2月23日(金・祝)・24日(土)

地域アートとの出会い!

第45回 アート展



2月23日(祝・金)・24日(土)の両日、第45回アート展が開催されました。区内在住、在勤、在学の皆さまからたくさんの作品が出品され、初日の悪天候にもかかわらず、来場者は2日間で500名を超える盛況ぶりでした。ご協力いただいた関係者各位に厚く御礼申し上げます。



個人・グループ絵画



小中学校・保育園



荻窪高等学校 美術部



工芸グループ展示



工芸

講座などのご案内

※スケジュール変更の場合はホームページなどでお知らせします。

講座名	内容・講師	開催日・時間	定員	参加費	申込締切
歌を交えた 口腔美エクササイズ	声楽家の発声メカニズムを利用した姿勢・呼吸・口腔と顔の筋肉にアプローチするエクササイズです。歌を交えて楽しみながらハリのある声、はっきりとした滑舌、自然で美しい表情を手に入れませんか？ 講師：岡崎峰子（声楽家）	4月19日・26日 各金曜日（2回） 午後1時～3時	20名	200円	3月31日（日）
大人の絵本レッスン ～すてきに生きるヒント Part2	何度も手に取って読みたいくなり、手元にあるだけで心が温かくなる絵本、そんな素敵な絵本を選びすぐって紹介します。 講師：生田美秋（絵本専門士養成講座講師）	5月8日・15日・22日 各水曜日（3回） 午前10時～11時30分	20名	200円	4月14日（日）
多肉植物の寄せ植え	一人一鉢に多肉植物の寄せ植えを行います。世界に1つのおあなたの鉢を。多肉植物の魅力に触れてみませんか？ 講師：吉野華恵（グリーンアドバイザー）	5月25日（土） 午後1時30分～3時	20名	2,000円 （材料費込み）	5月5日（日）
初心者のための短歌教室	短歌は31音の小さな「詩」。難しいルールもなく自分の思いを気軽に書き留められます。短歌をまったく作ったことのない方歓迎。講師：平岡直子（歌誌「外出」同人・現代歌人協会会員）	6月3日・17日・7月1日 各月曜日（3回） 午後1時～3時	20名	300円	5月12日（日）
背骨を整えよう！ 腰痛スッキリ体操	腰や肩の痛みを緩和と予防のために、自分一人ですら楽しく安全にできる背骨コンディショニング体操を身につけましょう。 対象：うつ伏せ、仰向けができる方（外傷や骨折、妊娠の可能性のある方は不可） 講師：高橋晃史（背骨コンディショニングスペシャリスト）	6月7日・14日・21日 各金曜日（3回） 午前10時～12時	30名	300円	5月12日（日）

【講座の申込方法】 【講座の申込方法】 往復はがきに加え、荻窪地域区民センター協議会ホームページ（右の二次元コード）からも申込ができます。

応募締切の数日後に結果をご連絡します。応募者多数の場合は抽選です。

◆往復はがきの場合（1人1枚）①受講講座名、②住所、③氏名（フリガナ）、④年齢、⑤電話番号を明記の上、

荻窪地域区民センター協議会（〒167-0051 荻窪2-34-20）宛お申し込みください。

◆ホームページの場合受講希望の講座にアクセスし、フォームに沿って必要事項を入力し、お申し込みください。

なお、ホームページの開催案内の掲載開始は申込締切日の概ね1か月前を予定しています。



開催案内

初心者のための短歌教室

～31音の歌の世界～

★講師：平岡 直子（歌誌「外出」同人・現代歌人協会会員）

★日時：6月3日・17日・7月1日（月）

★時間：午後1時～3時

★場所：荻窪地域区民センター

★定員：20名

★参加費：300円

★締切：5月12日（日）

※上記「講座などのご案内」をご覧ください。



講師：平岡 直子

開催案内

歌を交えた口腔美エクササイズ

声楽家の発声メカニズムを利用した姿勢・呼吸・口腔と顔の筋肉にアプローチするエクササイズです。特別な技術や体力は要しません。

歌を交えて楽しみながら、美容・健康・ビジネスすべてにつながる「ハリのある声、はっきりとした滑舌、自然で美しい表情」を手に入れてみませんか？

★講師：岡崎 峰子（声楽家）

★日時：4月19日・26日（金）

★時間：午後1時～3時

★場所：荻窪地域区民センター

★定員：20名

★参加費：200円

★締切：3月31日（日）

※上記「講座などのご案内」をご覧ください。



講師：岡崎 峰子

郷土博物館分館 問合せ：☎5347-9801

「発掘された弥生時代」 西棟2階展示室

杉並区内からは現在160ヵ所を超える遺跡が発見されています。その多くは旧石器時代や縄文時代の遺跡で、これまで弥生時代についてはあまり注目されていませんでした。

しかし近年、発掘調査の増加により弥生時代を代表する遺構である環濠集落や方形周溝墓が発見され、区内の弥生時代の様子が明らかになってきました。

そこで本展では、大宮遺跡、鎌倉橋上遺跡、方南町峰遺跡群などの発掘調査成果をもとに、弥生時代の生活や葬送について紹介します。

【開催期間】令和6年2月23日（金・祝）～5月12日（日）

【展示解説】令和6年5月11日（土） 予約不要

①午後2時～2時30分 ②午後3時～3時30分

（お時間に直接展示室へお越しください。）

- 場 所：杉並区立郷土博物館分館（杉並区天沼3-23-1 天沼弁天池公園内）
- 開館時間：午前9時～午後5時
- 休 館 日：毎週月曜日と第3木曜日、4月29日（月・祝）、5月6日（月・休）は開館、翌日休館
- 観 覧 料：無料

協議会委員を追加募集します！

荻窪地域区民センター協議会では、ボランティアで活動していただける委員を追加募集します。地域に役立ちたいとの思いがあれば、経験経歴は不問です。奮ってご応募ください。

募集要項

- 募集対象：荻窪地域区民センターエリア内に在住・在勤・在学の方
- 活動期間：令和9年4月まで
- 問合せ先：荻窪地域区民センター協議会事務局 ☎03-3398-9127
- 申込書類：申込用紙は荻窪地域区民センターで配布、協議会ホームページからダウンロードもできます。
- エリアはHPをご覧ください。

「地域からのお知らせ」のコーナーに掲載したい地域情報がありましたら、センター協議会へFAXでご連絡ください。FAX.3398-9128

荻窪地域区民センター協議会からのお知らせ

定期総会の日程

4月23日（火） 午前10時～11時
会場：第1・2集会室
議題：令和5年度事業決算報告・令和6年度事業計画案と予算案・その他

委員会の日程

4月23日（火） 午後1時～ 会場：第1・2集会室
5月28日（火） 午後1時～ 会場：第1・2集会室
*委員会は一般公開です。傍聴を希望される方は事務局までお申し込みください。

4月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

5月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

- 4/9 (火) 原稿締切
- 4/16 (火) データ入稿
- 4/22 (月) 初校上がり
- 4/23 (火) 初校校正
- 4/26 (金) 初校戻し
- 4/30 (火) 2校上がり
- 5/7 (火) 2校校正チェック
- 5/10 (金) 外部記事修正締切
- 5/14 (火) 2校戻し(伊藤)
- 5/15 (水) 最終確認上がり・確認(担当部員)
- 5/16 (木) 念校
- 5/17 (金) 校了
- 5/28 (火) 発行

No.370 7/9 発行

6月

	月	火	水	木	金	土
		28				1
	3	4	5	6	7	8
	10	11	12	13	14	15
	17	18	19	20	21	22
	24	25	26	27	28	29

7月

	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	8	9	10	11	12	13
		16	17	18	19	20
	22	23	24	25	26	27
	29	30	31			

6/4 火) 原稿締切

6/11(火) データ入稿

6/17(月) 初校上がり

6/18(火) 初校校正

6/21(金) 初校戻し

6/24(火) 2校上がり

6/25(火) 2校校正チェック

6/28(金) 外部記事修正締切

7/2(火) 2校戻し(伊藤)

7/3(水) 最終確認上がり・確認(担当部員)12:00 まで

7/4(木) 念校

7/5(金) 校了

7/16(火) 発行

わたおま" No. 370号 増 No. 371号 (活動報告兼)

p1
わたおま370号
これからのスケジュール

p2
人と集い
開催案内 開催案内

p3
こぼれ話
開催案内

p4
2023 春写真
夏写真
秋写真
冬写真

p6
事業企画部
地域交流部
講座一覧
イベント一覧

p7
総務部
広報部
OB会?
イベント一覧
人と集い
こぼれ話

p8
講座などのお知らせ
開催報告
郷土博物館
開催報告
お知らせ

令和5年度 予算執行状況表【収入】

区分	当初予算額		振替・流用・返還	予算現額		収入済額		収入予定額 (自主財源)	予算現額と収入額の差額	
	補助金	自主財源		補助金	自主財源	補助金	自主財源		補助金	自主財源
1	8,663,000		0	8,663,000	8,663,000		0	0	0	
① 委員活動費	3,864,000		0	3,864,000	3,864,000		0	0	0	
② 事業費	4,569,000		0	4,569,000	4,569,000		0	0	0	
③ 事務局運営費	230,000		0	230,000	230,000		0	0	0	
2		387,000	0	387,000		387,000	23,400	23,400		▲ 58,474
① 事業参加費		157,000	0	157,000		157,000	3,400	3,400		55,900
② 自動販売機手数料		0	0	0		0	0	0		0
③ 模擬店収入		220,000	0	220,000		220,000	20,000	20,000		▲ 113,600
④ 雑収入		10,000	0	10,000		10,000	9,226	9,226		▲ 774
3		0	0	0		0	0	0		0
4		391,419	0	391,419		391,419	0	0		0
計	8,663,000	778,419	0	8,663,000	8,663,000	778,419	23,400	23,400	0	▲ 58,474

R6.2.26

資料17

令和5年度 予算執行状況表【支出】

R6.2.26

区分	当初予算額		返還・振替・流用		予算残額		執行同済額		執行予定額		執行可能額(残高)	
	補助金	自主財源	補助金	自主財源	補助金	自主財源	補助金	自主財源	補助金	自主財源	補助金	自主財源
1 委員活動費	3,864,000	419,000	0	0	3,864,000	0	2,803,500	0	900,000	0	160,500	0
2 事業費	4,569,000	15,000	0	0	4,569,000	15,000	4,164,593	225,187	303,916	123,833	100,491	69,980
① 学級講座費	346,000	0	0	0	346,000	0	346,000	9,090	0	0	0	5,910
② センターカレッジ費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 集団事業費	875,000	200,000	0	0	875,000	200,000	895,507	94,910	▲ 33,000	75,580	12,493	29,510
④ 地域活動事業費	10,000	0	0	0	10,000	0	3,011	0	0	0	6,989	0
⑤ 懇談会費	50,000	120,000	0	0	50,000	120,000	50,000	70,995	0	45,000	0	4,005
⑥ 広報活動費	1,449,000	10,000	0	0	1,449,000	10,000	1,179,290	0	206,500	0	63,210	10,000
⑦ 周年記念事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧ 総会費	30,000	20,000	0	0	30,000	20,000	30,000	17,000	0	0	0	3,000
⑨ 保険料	63,000	17,000	0	0	63,000	17,000	38,950	13,200	22,000	0	2,050	3,800
⑩ 模擬店運営費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑪ 事務費	423,000	0	0	0	423,000	0	361,904	0	50,239	0	10,857	0
⑫ 交通・通信費	40,000	0	0	0	40,000	0	19,248	0	17,000	0	3,752	0
⑬ 渉外費	10,000	20,000	0	0	10,000	20,000	4,430	16,400	4,430	0	1,140	3,600
⑭ 協働事業費	1,273,000	17,000	0	0	1,273,000	17,000	1,236,253	3,592	36,747	3,253	0	10,155
3 事務局運営費	230,000	0	0	0	230,000	0	193,211	0	31,398	0	5,391	0
4 委員研修費	0	100,000	0	0	0	100,000	0	26,490	0	0	0	73,510
5 繰入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 諾支出金	0	109,419	0	0	0	109,419	0	166,600	▲ 100,000	▲ 100,000	0	42,819
7 予備費	0	150,000	0	0	0	150,000	0	0	0	0	0	150,000
計	8,663,000	778,419	0	0	8,663,000	778,419	7,161,304	418,277	1,235,314	23,833	266,382	336,309